

◆ 大阪国際大学 現代社会学部 准教授

田中 優(たなか まさる)

○ 略歴：

1971年大阪府生まれ。97年神戸大学大学院教育学研究科修了後、98年兵庫県に入庁。研修所時代にガバナンス能力育成プログラムを立ち上げて以降、地域公共人材育成の研究に取り組み、2008年に大阪国際大学現代社会学部専任講師、11年より現職。専門は地方行政論、自治体公共政策。特定非営利活動法人ひらかた市民活動支援センター理事。

○ 講演題目：市民と学生の素敵な出会いー協働型まちづくりの新しい展開ー

○ 講演概要：「汝の立つ所を深く掘れ 其処には泉あり」とは、いま流行のニーチェによるものであるが、“まちづくり”において重要なことは、このフレーズに示されているように、自らの手によって、自らの内なる資源を見出し、ストーリーとして紡ぎ出していくことに他ならない。しかしながら、実際、どれだけの“まち”が、自らの内なる資源について、主体的に「立つ所を深く掘れ」ているのであろうか。結局、外部資源<大学生など>をうまく活用することこそが、自らの価値（内なる資源）を気づかせてくれるということについて、私たちは、より積極的に認めていく必要があるだろう。

本講では、大学生との協働により主体的なまちづくりを行い始めている二つの地域（京都府南山城村・大阪府枚方市菅原東校区）を題材にしながら、「協働型まちづくり」の紐解き作業を、みなさんと一緒にやっていきたいと思っている。